

美原区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体			
生活習慣改善事業(美原区教育・健全育成会議関連事業)			美原区役所企画総務課			
事業目的	事業効果	活動指標	H28	H29	H30	
「美原区『早ね・早おき・朝ごはん』プロジェクト」の取組を更に発展させ、子どもやその保護者が規則正しい生活習慣を実践する取組を進める。また、学校園等と連携を図り、地域を巻き込みながら同プロジェクトの取組の輪を区域全体に広げていく。	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者と子ども、地域のつながり強化 ○子どもの生活習慣の改善 ○美原区域全体で、子どもの健全育成に取り組む機運づくり 	イベント参加者数(人)	375	511	439	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性			
<ul style="list-style-type: none"> ◎ 美原区教育・健全育成会議の提言に基づく事業である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 美原にしこども園の5歳児とその保護者と連携し、子どもの生活習慣改善のためのモデル事業を行うことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ これまでの早おきリズム遊びに科学的・医学的な視点を加味し、保護者を巻き込んだ子どもの生活習慣改善に関するモデル事業の実施は、市内でも初めてであった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既に美原にしこども園では「リズム遊び」や「早ね・早おき・朝ごはんカレンダー」の取組を行っており、それらを効果的に組み合わせることで、園に負担をかけることなくモデル事業を実施することができた。 			
⑤自立発展性	総合評価					
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本モデル事業の保護者アンケートで、今後も「早ね・早おき・朝ごはん」カレンダーを続けたいという声があったため、家庭で自主的に取り組めるよう区HPで同カレンダーの様式を掲載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 美原にしこども園と連携して、園児たちと楽しみながら3か月間の実践型啓発活動を行うことで、園児及び保護者が規則正しい生活習慣を毎日の暮らしに取り入れるきっかけづくりとなった。また保護者へのアンケート記述から、「子どもが寝ることを嫌がらなくなった。」「子どもの気持ちが落ち着かなかったり、イライラすることが改善した。」など、生活リズムを整えることによって、園児の心と体に良い影響を与えたり、自主的に生活習慣の改善に取り組んだりする姿が見られた。 					
今後の方向性(課題、改善提案等)						
拡充 継続 見直し 廃止	規則正しい生活習慣の定着に向け、携帯電話やスマートフォンの適正な使用方法の啓発なども含め本事業を継続する。					